

- | | | | |
|----|---|--------------------------|--------------------------|
| 1 | 一般的に、顕微鏡の倍率が高い対物レンズほど、レンズの形にはどのような特徴があるか？ | ☐ | ☐ |
| | ① 長く ② 短く ③ 細く ④ 太く | | |
| 2 | 体温が周囲の環境温度の影響を直接受けて変化してしまう動物のグループを何という？ | ☐ | ☐ |
| | ① 脊椎動物 ② 変温動物 ③ 無脊椎動物 ④ 恒温動物 | | |
| 3 | シダ植物の葉の裏側で見られる、胞子を生産・貯蔵するための小さな袋状の器官を何という？ | ☐ | ☐ |
| | ① 前葉体 ② 仮根 ③ 胞子 ④ 胞子のう | | |
| 4 | シダ植物が花を咲かせずに繁殖するために使う、胞子が入っている袋を何という？ | ☐ | ☐ |
| | ① 種子 ② 胚珠 ③ 胞子のう ④ 花粉のう | | |
| 5 | マツのような裸子植物において、胚珠がむき出しの状態から成長して形成される、繁殖のための器官を何という？ | ☐ | ☐ |
| | ① 種子 ② 果実 ③ 花粉 ④ 胚珠 | | |
| 6 | 顕微鏡の倍率を決める際、目元側に取り付けられているレンズを何という？ | ☐ | ☐ |
| | ① 対物レンズ ② 反射鏡 ③ 接眼レンズ ④ 絞り | | |
| 7 | 脊椎動物の体の中心にあって、体を支えたり素早く動いたりする働きを持つ、硬い骨組みの集合体を何という？ | ☐ | ☐ |
| | ① 外骨格 ② 骨格 ③ 神経系 ④ 筋肉 | | |
| 8 | イカや貝類のように、筋肉質の膜で内臓が包まれているグループに見られる器官を何という？ | ☐ | ☐ |
| | ① 消化管 ② 神経 ③ 筋肉 ④ 外套膜 | | |
| 9 | 植物の体内で、根から吸収した水や葉で作られた養分を運ぶ管の集まりを何という？ | ☐ | ☐ |
| | ① 維管束 ② 師管 ③ 形成層 ④ 道管 | | |
| 10 | 胎生を行う動物において、親から栄養や酸素を子に受け渡すための特別な器官を何という？ | ☐ | ☐ |
| | ① 羊水 ② 卵黄 ③ 子宮 ④ 胎盤 | | |
| 11 | アサリやカキのように、内臓が外とう膜に包まれ、二つの殻を持つ軟体動物のグループを何という？ | ☐ | ☐ |
| | ① 巻貝 ② 腹足類 ③ 二枚貝 ④ 頭足類 | | |
| 12 | 背骨を持ち、体温を一定に保つ性質を持つグループのうち、乳を分泌して子を育てるものを何という？ | ☐ | ☐ |
| | ① 爬虫類 ② 哺乳類 ③ 鳥類 ④ 魚類 | | |
| 13 | 花のめしべの根元にある、将来果実になるふくらんだ部分を何という？ | ☐ | ☐ |
| | ① 子房 ② 花柱 ③ 胚珠 ④ 柱頭 | | |
| 14 | 親の体内で子がある程度育ってから生まれる生殖のしかたを何という？ | ☐ | ☐ |
| | ① 卵生 ② 分裂 ③ 無性生殖 ④ 胎生 | | |
| 15 | 双子葉類の根に見られる、太く発達した中心となる根のことを何という？ | ☐ | ☐ |
| | ① 側根 ② 主根 ③ ひげ根 ④ 不定根 | | |
| 16 | 松や杉、ヒノキのように、葉が細長く乾燥に強い形状をしている植物のグループを何という？ | ☐ | ☐ |
| | ① 草本植物 ② 被子植物 ③ 針葉樹 ④ 広葉樹 | | |



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	対物レンズは、倍率が高くなるほどレンズが大きくなり、鏡筒自体の長さも <u>長く</u> なるのが特徴です。		1 <u>長く</u>	☐
2	魚類、両生類、爬虫類などが該当します。		2 <u>変温動物</u>	☐
3	<u>胞子のう</u> は、シダ植物の葉の裏側などに集まってできる小さな袋で、中でたくさんの胞子がつくられます。		4 <u>胞子のう</u>	☐
4	<u>胞子のう</u> は、シダ植物が胞子を作るための器官です。		3 <u>胞子のう</u>	☐
5	受粉後、この胚珠が成長して <u>種子</u> になります。		1 <u>種子</u>	☐
6	<u>接眼レンズ</u> は、観察者がのぞき込む位置にあるレンズのことです。		3 <u>接眼レンズ</u>	☐
7	<u>骨格</u> は、脊椎動物の体を内側から支える重要な構造です。		2 <u>骨格</u>	☐
8	<u>外套膜</u> は、貝類やイカ、タコなどの体に見られる筋肉質の組織です。		4 <u>外套膜</u>	☐
9	<u>維管束</u> は、根・茎・葉に見られる組織で、水を通す「道管」と、養分を通す「師管」が束になったものです。		1 <u>維管束</u>	☐
10	<u>胎盤</u> は、子宮内に形成され、母体と胎児をつなぐ器官です。		4 <u>胎盤</u>	☐
11	外套膜（がいとうまく）から分泌される成分で二つの殻を作り、その中に柔らかい体を収めています。		3 <u>二枚貝</u>	☐
12	<u>哺乳類</u> は、鳥類とともに恒温動物に分類される脊椎動物のグループです。		2 <u>哺乳類</u>	☐
13	<u>子房</u> はめしべの最も下の部分にあるふくらんだ器官で、内部に胚珠を保護しています。		1 <u>子房</u>	☐
14	<u>胎生</u> では、親の体内から栄養を供給しながら子を育てます。		4 <u>胎生</u>	☐
15	これを <u>主根</u> と呼び、そこからさらに細く枝分かれした側根が広がることで、土壌中の広い範囲から効率よく水分を吸い上げることができます。		2 <u>主根</u>	☐
16	<u>針葉樹</u> は、その名の通り針のような葉を持つのが特徴です。		3 <u>針葉樹</u>	☐

言えなかった用語ノート